

MJ進路通信：「進路指導室から、未来へ」



～ようこそ、アップデートされた4年目の案内所へ～

前橋女子高校進路指導部

令和8年度 第28号

令和8年9月18日(金)発行

■あらためて、前女の授業を大切にしよう

～明日は前女の授業を見せてやれ！～

明日は学校説明会。中学生が多数来校し、前女の授業や部活動を見学しに来ます。実は先月行った説明会①において、参加した中学生たちに、「前女の一番のウリは、授業。是非前女の授業を見てほしい！」と盛んに宣伝してきました(→説明会で紹介したスライド)。当たり前に行われる日々の授業に慣れてしまった人もいるかもしれませんが、前女の授業は県内随一の質の高さを誇っています。それは先生方の授業の熱意はもちろん、何より生徒の授業に向き合う熱量がピカイチであることに尽きると思います。ぜひ明日は中学生たちに前女の本気の授業(先生と生徒の真剣勝負)を見せてあげてください(校内案内等のボランティアスタッフの皆さんも、協力ありがとうございます。よろしくお願いします)。

そして、あらためてこの機会に、日々の授業に真剣に取り組む大切さを再認識してほしいと思います。目標実現の第一歩はまず授業から。せっかく恵まれた環境にいるわけですから、ひとつひとつの授業を大切にする、まずこれを2学期の飛躍の足がかりにしてみませんか。

先週は学習時間調査も行われました。日々の学習時間ももちろん大事ですが、それらの時間を活かすのは、毎日の授業への集中度です。授業への取り組み(質)と学習時間(量)の両方を高めことが充実の秋につながるはずです。

■大学の研究室を調べてみよう

夏休み中には大学のオープンキャンパスに参加して、大学の雰囲気を感じてきた人も多いと思います。大学への興味をもった夏休みを経て、2学期は、大学のことを知るための進路企画が多く用意されています。2年生で実施される「スペシャリストガイダンス」では、各分野の最先端の研究を行っている大学の先生を招き、大学での学びの一端が触れられるようになっています。

また、皆さんも登録している、フロムページの「夢ナビ」動画サービスでは、さまざまな大学の先生が、自身が行っている研究について、高校生にわかりやすく紹介してくれています。無料で自由に視聴することができますので、関心のある分野の研究についてぜひ調べてみてください。

3. 夢の実現のための取り組み

①まず前女の「教室(授業)」を見よ!!

「もっと知りたい!」VS「面白さを伝えたい!」

授業後によく見られる風景

実はもうひとつ見
ほしい場所が・・・



「夢ナビ」のサービスでは、大学の先生と直接コンタクトを取り、その先生の研究室の様子を見せてもらったり、意見交換したりできるようなものもあります。大学のOCで行きそびれたところがあれば、このようなサービスを活用して興味のある大学の情報を集めることもできます。

2学期は、各学年で用意されている進路行事を土台にし、自身でいろいろな大学の様子や研究内容などについて関心を深める期間にしていきたいですね。

国公立大 合同進学オンラインイベント「夢ナビライブ2026」

参加無料
高校生・保護者
高校教員対象

第17回 夢ナビライブ
**umenavi
LIVE 2026**

開催日
10/3・4日
リアルタイムプログラム
10:00～18:00
オンデマンド動画配信
9/1(火)～10/13(火)

参加大学数 全国
1000+

参加大学数 全国
300+

学びたい学部・大学が見つかった
91%

昨年8万人が参加した日本最大級の
大学進学オンラインイベント

興味・関心ごとから進路研究を進められるプログラムが満載です!
全国の高校生・受験生の皆さんの参加をお待ちしています。

主催 FROMPAGE 協賛 文部科学省 協力 国立大学56工学系学部長会議 全国農学系学部長会議

夢ナビライブ案内の表紙です。中身もよく見てみましょう。

■大学入試の基礎用語（第5回：奨学金について）

大学に進学するには当然それなりのお金がかかります（家族への感謝の気持ちは忘れずに）。家庭の状況や大学・学部の種類によっては費用を補うために奨学金を利用するケースもあります。今回は、奨学金の種類やその手続き、特徴などについてまとめてみました。

1. 奨学金の種類について

奨学金は大きく分けて、次の3種類があります。

①貸与型奨学金

返還の必要があります。日本学生支援機構（JASSO）の奨学金が代表的で、「第一種（無利子）」「第二種（有利子）」に分かれます。卒業後に分割して返還します。

②給付型奨学金

返還の必要がなく、家庭の収入状況や学業成績により採用が決まります。JASSOのほか、大学独自・自治体の制度もあります。

③その他の奨学金

地方自治体、企業、各種団体による奨学金です。対象となる地域や学部などに条件がつく場合があります。

2. 申込方法と時期について

①予約採用型（高校在学中に申込）

高校3年の春から秋にかけて申し込みます。進学後すぐに奨学金を受けられるため多くの生徒が利用しています。

②在学採用型（大学入学後に申込）

進学先大学で改めて申し込みます。進学後の状況に応じて利用できます。大学の学生センター等で募集の状況を知ることができます。

3. 代表的な奨学金（JASSO以外）

①地方自治体の奨学金

各都道府県、市町村が独自に実施（主にその地域出身の学生が対象）。貸与型が中心ですが、一部に給付型もあります。

②大学独自の奨学金

各大学が設ける奨学金制度です。入学試験の成績優秀者への「特待生制度」や、在学生向けの家計支援奨学金などがあります。進路指導室等で閲覧できる「**蛭雪時代6月号臨時増刊号**」では、奨学金特集として、大学ごとに扱っている奨学金の一覧が掲載されています。また、進路指導室前の廊下にも、大学から寄せられた奨学金のビラを掲示しています。

例：早稲田大学「めざせ！都の西北奨学金」、
慶應義塾大学「学問のすゝめ奨学金」など

③企業・財団法人による奨学金

民間団体や企業が社会貢献の一環として設けているもの。分野指定（理工系、医療系など）や地域指定がある場合があります。学校に募集が来た場合は各教室に掲示してアナウンスしますので、申し込みたい場合は担任の先生に申し出るようになります。

例：ぐんま赤尾奨学財団・財団法人山田進太郎 D&I 財団「STEM（理系）女子奨学助成金」・三菱 UFJ 信託奨学財団奨学金 など

④新聞奨学生制度

新聞社の奨学金制度。新聞配達などの業務に従事する代わりに、学費や生活費の支援を受けられる制度です。

例：読売育英奨学会、朝日奨学会、毎日育英会 など

4. 奨学金を検討する際の注意点

奨学金には返還義務のあるものと返還不要のものがあります。借入額は、返還を見据えて慎重に検討する必要があります。大学独自や自治体の奨学金は、募集期間が短いものもありますので日頃から情報収集しておくといでしょう。入学時や在学中の学習状況等によって奨学金の額が変わったり、取り消されてしまうこともあります。家計基準は前年（あるいは前々年）の収入に基づき申し込みには保護者の収入証明書等が必要となることが多いです。



進路室前に掲示されている、大学ごとの奨学金（一部）